

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号(第 2 号)のトピックス

- 43週(10月22日～28日)のインフルエンザ患者報告数は64人、
 定点当たり 0.16人 (去年同期 定点当たり 0.34人)
- 43週のインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は 3件
- 沖縄、三重の 2 県でインフルエンザ定点当たりの患者報告数が 1 人を超える

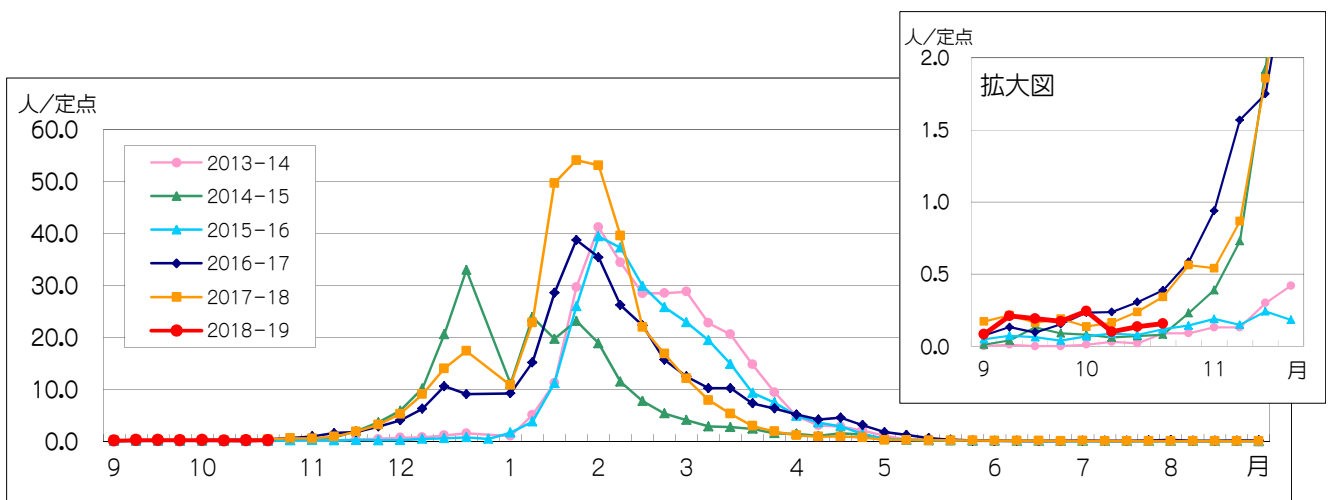


図1. インフルエンザ定点*当たり患者報告数の推移(東京都)

1 インフルエンザ患者発生状況

第43週(10月22日～10月28日)

【東京都】インフルエンザ定点*からの患者報告数は64人、定点当たり0.16人と先週(0.13人/定点)から微増しましたが、40週の定点当たり0.24人より低い値が続いています(図1)。流行の目安となる定点当たりの患者報告数1人を超えている保健所はありません。

* インフルエンザ定点

419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

** 基幹定点

25か所(全国約500か所)の医療機関を「基幹定点」として指定しています。

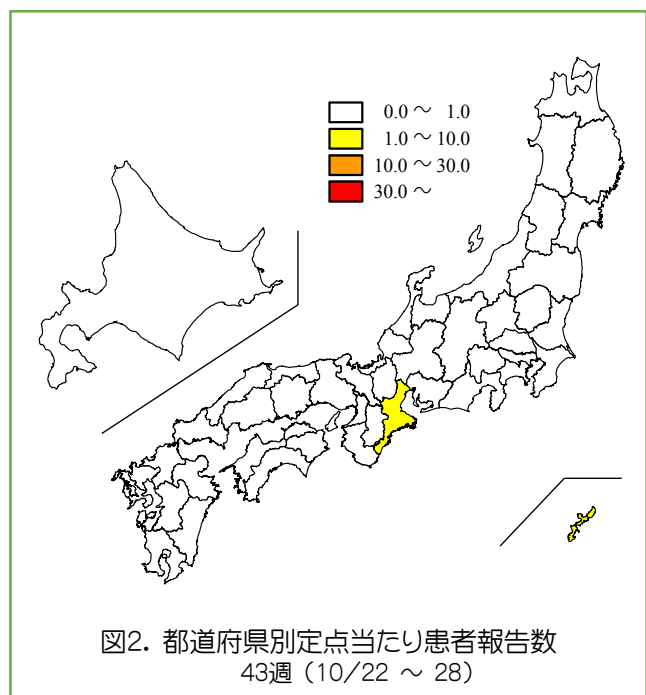


図2. 都道府県別定点当たり患者報告数
43週(10/22～28)

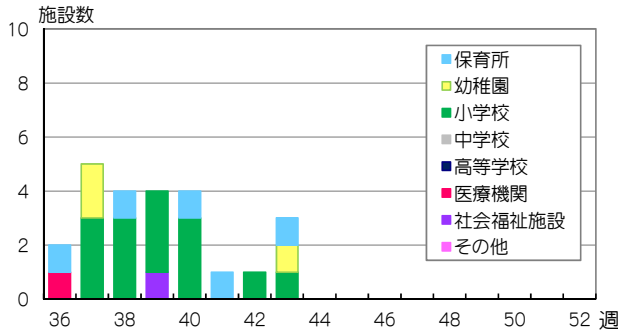


図3. 施設別学級閉鎖等集団事例報告数

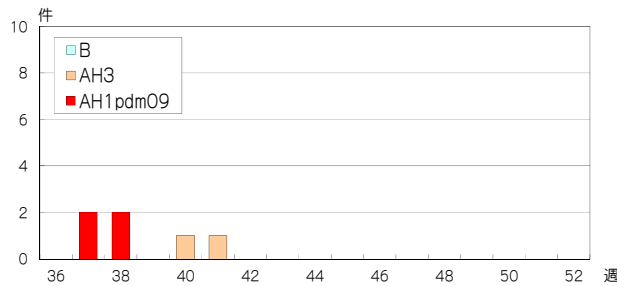


図4. インフルエンザウイルス検出数
(定点医療機関から搬入された検体)

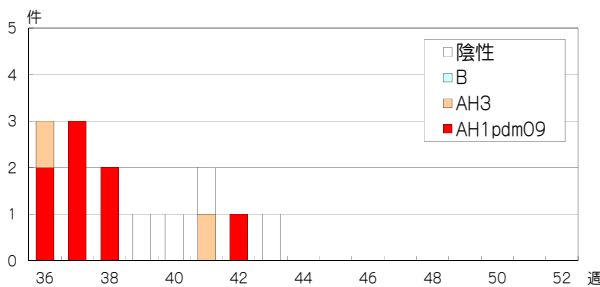


図5. インフルエンザウイルス検出数
(定点医療機関以外から搬入された検体)

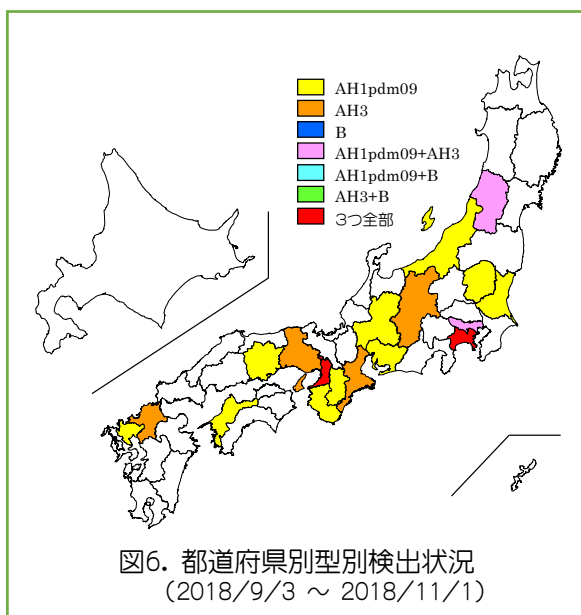


図6. 都道府県別型別検出状況
(2018/9/3 ~ 2018/11/1)

【全国】患者報告数は959人、定点当たり0.19人です。先週(955人、0.19人/定点)とほとんど変化はありません。沖縄県(2.1人/定点)と三重県(1.13人/定点)で定点当たり報告数が1人を超えています(図2)。

2 インフルエンザ学級閉鎖発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等集団事例が、42週に1件(小学校)、43週に3件(保育所1件、幼稚園1件、小学校1件)報告されました(図3)。

3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点**から43週に1件報告がありました。

4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により、39~41週に定点医療機関から当センターに搬入された検体の検査でAH3が2件検出されています(図4)。また、42~43週に定点医療機関以外から搬入された検体の検査では、AH1pdm09が1件検出されています(図5)。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、11月1日までに14都府県からAH1pdm09、8都府県からAH3亜型、2府県からB型が報告されています(図6)。

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課
〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL : 03-3363-3213

FAX : 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/